

睡眠導入剤（2026 年 2 月作成）

＜若年者、転倒・転落・せん妄リスクが少ない＞

第一選択：エスゾピクロン錠 第二選択：デエビゴ錠

＜高齢者、転倒・転落・せん妄のリスクがある＞

第一選択：デエビゴ錠 第二選択：ベルソムラ錠

持効型インスリン製剤（2024 年 8 月作成）

第一選択：インスリン グラルギン B S 注ミリオペン「リリー」

第二選択：トレシーバ注フレックスタッチ（妊婦、低血糖リスクの高い患者）

レベミル注フレックスペン（妊婦）

神経障害性疼痛治療薬（2021 年 8 月作成、2022 年 9 月改訂）

第一選択：プレガバリン OD 錠

第二選択：タリージェ錠

尿酸生成抑制薬（2019 年 10 月作成 2022 年 10 月改訂）

第一選択：アロプリノール錠、フェブキソスタット OD 錠

Clostridioides(Clostridium)difficile 感染症治療（2019 年 7 月作成 2026 年 4 月改訂）

非重症例の第 1 選択：フラジール内服錠 第 2 選択：バンコマイシン散

重症例の第 1 選択：バンコマイシン散、

第 2 選択：バンコマイシン散+フラジール錠 or バンコマイシン散高用量

再発例の第 1 選択：臨）ダフクリア錠 第 2 選択：バンコマイシン散高用量

口腔咽頭カンジダ及び食道カンジダ経口抗真菌剤（2017 年 6 月作成 2021 年 1 月改訂）

第 1 選択：フルコナゾールカプセル、イトラコナゾール錠

第 2 選択：イトラコナゾール内用液、ボリコナゾール錠

限定使用：ファンギゾンシロップ、フロリードゲル経口用（口腔咽頭カンジダ軽症例のみ）

プロトンポンプ阻害剤（PPI）経口剤（2016 年 4 月作成 2020 年 10 月改訂）

第 1 選択：オメプラゾール錠、ランソプラゾール錠、ラベプラゾール Na 錠

第 2 選択：タケキャブ錠 10mg：循環器内科・脳神経内科・心臓血管外科・脳神経外科の DAPT

（抗血小板二剤併用療法）患者の胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発
抑制 10mg 1 日 1 回限定

タケキャブ錠 20mg：消化器肝臓内科限定

ネキシウム懸濁用顆粒：小児科・小児外科・脳神経外科の小児患者限定

G-CSF（顆粒球コロニー形成刺激因子）製剤（2016年4月作成、2022年1月改訂）

第1選択：フィルグラスチム BS 注シリンジ

第2選択：ノイトロジン注（限定使用）

骨粗鬆症治療薬 ビスホスホネート製剤（2014年9月作成 2020年3月改訂）

第1選択：アレンドロン酸錠 35mg、リセドロン酸 Na 錠 17.5mg

第2選択：臨）アレンドロン酸点滴静注バッグ 900μg（立位あるいは座位を保てない患者）

リクラスト点滴静注液 5mg（限定使用）

アンジオテンシンⅡ受容体拮抗剤（ARB）（2014年5月作成 2018年5月改訂）

第1選択：ロサルタン錠、カンデサルタン錠、オルメサルタン錠、テルミサルタン錠、
ACE 阻害剤（イミダプリル、エナラプリル、リシノプリル）

第2選択：アジルバ錠（40mg 以上が必要な患者限定、分割投与不可）

アジルサルタン 20mg /日は、オルメサルタン 40mg /日やテルミサルタン 80mg /日を目安に代替してください。

脂質異常症治療薬 HMG-CoA 還元酵素阻害薬（2014年5月作成 2020年3月改訂）

第1選択：アトルバスタチン錠、ロスバスタチン錠

第2選択：プラバスタチン Na 錠、ピタバスタチン Ca 錠

グリニド系糖尿病薬（2014年3月作成 2020年10月改訂）

第1選択：ミチグリニド錠 10mg、レパグリニド錠 0.25mg

α グルコシダーゼ阻害薬（2014年2月作成 2018年5月改訂）

第1選択：ボグリボース錠 0.2mg・0.3mg、ミグリトール錠 25mg・50mg

プロトンポンプ阻害剤（PPI）注射剤（2014年1月作成 2020年1月改訂）

第1選択：オメプラゾール注 20mg

第2選択：タケブロン注 30mg（臨時採用）

参考資料（過去のフォーミュラリー）

経口 H₂ 受容体拮抗薬（2014年1月作成 2021年8月中止）

ファモチジン OD 錠 10mg /20mg

投与量・換算表
